

袖ヶ浦市ボランティア連絡協議会

そでがうら

第17号

編集発行：袖ヶ浦市ボランティア連絡協議会
TEL 0438-63-3988 FAX 0438-63-0825

V 連協会だより

新年度を迎えるにあたり

袖ヶ浦市ボランティア連絡協議会

会長 土屋 則子

袖ヶ浦市ボランティア連絡協議会も、ここ5年余りコロナ禍の中で、創立四十周年記念事業を終え2年目になりました。

今年度の事業の中で「ゆりりいのボランティア講座」2回目を盛大に開催出来ました事、この場をお借りして皆様に感謝申し上げます。ボランティア団体関係者のお力添えのお陰で無事終える事が出来ました。

また、3月10日のメインイベントであります「第25回ボランティアチャリティーショー」を開催するにあたり、多くの関係団体のご協力を頂き今後共、ご支援ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

新年度、役員改選での新役員でスタートいたしますので引き続きよろしくお願致します。

令和5年度

役員紹介

会長	土屋 則子
副会長	長/日高 良久・太田 洋子
監事	長嶋 忠雄・石田 貞蔵
顧問	問/長嶋 忠雄
総務部長	土屋 則子
企画・研修部長	福原 道子
広報部長	藤村 啓子



令和5年度 袖V連活動状況

- 4月18日 第1回運営委員会（総会）
- 6月17日 令和5年度災害ボランティアセンター運営訓練への参加（主催：袖ヶ浦市社会福祉協議会）
- 10月 3日 視察研修（横浜市民防災センター 他）
- 12月 5日 忘年会
- 2月 9日 研修会（ゆりりいのボランティア講座）
- 2月10日 第39回袖ヶ浦市生涯学習推進大会への参加（主催：袖ヶ浦市社会教育委員・袖ヶ浦市教育委員会）
- 2月12日 第43回「千葉県ボランティアの集い」への参加～13日（主催：千葉県ボランティア連絡協議会・千葉県社会福祉協議会）
- 3月10日 第25回ボランティアチャリティーショー
- 3月31日 V連だより（第17号）発行



例としてソーラン節や365歩のマーチをボールを使いながら簡単な踊りを行います。楽しく笑って運動をしてストレス解消をめざしています。初のチャリティーショー参加で披露しますので、よろしくお願致します。

金田会

昨年から袖ヶ浦市ボランティア連絡協議会に加盟しました。「私達は高齢者の運動量を増やす活動及び認知症予防」の為のボール運動活動及び普及事業として活動しています。



「第43回千葉県ボランティアの集いに参加して」

令和6年2月12日（月）～13日（火）三日月シーパークホテル

【テーマ】「地域共生社会に向けたボランティアの役割」

参加者 60名袖ヶ浦市ボランティア連絡協議会から2名の参加を頂きました。一日目は3つの分科会に分かれて勉強会が行われました。

第一分科会のテーマ「車の両輪」（ボランティアセンター×ボランティア）発表者長谷川恵利さん（一宮町社協主査）は、町のボランティアセンターの成り立ちから発展させるまでの事業の仕方等ていねいに説明されました。そして、額賀勉さん（香取市ボランティア連絡協議会会長）は高齢化していく現実はどう立ち向かったか、解決策は！とわかりやすく説明されました。第2分科会「重層的支援体制整備事業」とは、（社会福祉）和田義人先生（千葉商科大学教授）どんな事業か説明され、地域の中には困りごとを抱えている人がたくさんいる、相談支援を通し見守り、人と人、人と地域、多様な活動の場への促しの仕組みの進め方を考えてみる。第3分科会「地域活性化に繋がる若い力」（地域活性化）を亀山幸吉先生（淑徳短期大名誉教授）が語る若い力。今、高校生、大学生が学内で商品開発に取り組み地域の企業とコラボしSDGs（持続可能な開発目標）に協力している（パン、クッキー、ハチミツ、缶詰カレー等）。若年層の拡大、ボランティア活動への拡大の第一歩になるのではないかと問いかける。それぞれ講義を受けたあと、活発な意見交換ができました。どの分科会も言葉は難しいものの、どれも身近なことで未来を考えるきっかけとなりました。2日目は銚子電鉄社長の講演です。「何事も絶対に諦めない、苦しい時こそ笑いを」とユーモア溢れるトークで人生の大切なことを学び、勇気と希望が湧いてくる講演でした。今回は4年ぶりの一泊二日の日程でした。実行委員として参加した私は無事故で終わることにほっとすると同時に感謝でいっぱいです。ありがとうございました。



令和6年2月9日（金）14時から長浦おかのうえ図書館視聴覚室にて「ゆりりいのボランティア講座」が開催されました。今年度は「能登半島地震の支援経験からボランティアを考える」と題して講師に社会医療法人社団さつき会 袖ヶ浦さつき台病院 副院長・リハビリ部長 猪狩 友行氏 他2名様御尽力をいただきまして開催いたしました。

当日は多くの方がご参加、アンケートにもご協力いただきました。● ボランティアの育成、訓練が大切であり若い人、中高生への災害ボランティア活動の育成にも努めるべき。● 初めてでしたが参考になりました。● いろんな形でボランティア活動を学びたい。● 等声を聞かせていただきありがとうございます。● これからも皆様のボランティア活動の一助になればとの思いで企画をしていきますのでご意見をお聞かせください。

企画・研修部 ゆりりいのボランティア講座

令和6年2月9日

長浦おかのうえ図書館視聴覚室

講師 社会医療法人社団さつき会 袖ヶ浦さつき台病院

副院長 猪狩 友行氏

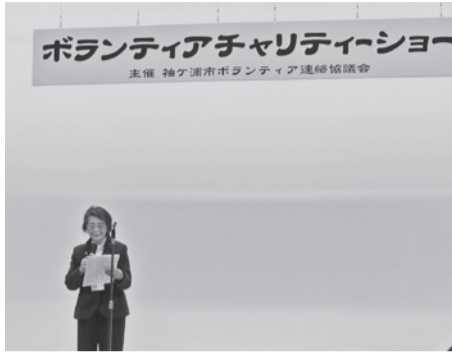


第25回 ボランティアチャリティーショー

3月10日(日)袖ヶ浦市民会館にて第25回ボランティアチャリティーショーを開催する事が出来ました。早朝より多くの方に御来場いただき誠にありがとうございました。ボランティア連絡協議会の会員による、日本舞踊、フラダンス、歌などの披露の他おたのしみ抽選会もあり、特別賞として豊島吉芳賞では会場がもり上がりました。

皆様から頂きました善意の志を社会福祉協議会に寄付させていただき事が出来ました。誠にありがとうございました。

そして会場に設置させていただきました「能登半島地震義援金箱」の結果は33,842円です。この義援金は、全額社会福祉法人中央共同募金会を通じ、令和6年能登半島地震災害義援金として石川県、富山県、新潟県へ寄付させていただきます。皆様からの温かいご支援に感謝申し上げます。



令和5年度ボランティア連絡協議会 視察研修に参加

令和5年10月3日視察研修(横浜市民防災センター他)

横浜開港資料館は重厚な佇まいの旧英国総領事館を活用した建物でした。正面を通るとペリー来航当時のからのこの地で横浜の歴史を見続けてきた「たまくすの木」が私達を迎えてくれました。分かりやすく展示された資料などを見て横浜の歴史を知ることができました。横浜市民防災センターでは、東日本大震災救援活動の体験をお聞きし避難所へ便利な「スリッパ」を新聞紙で皆さんと作りました。天候に恵まれ、文化と防災を知る貴重な一日



でした。次回も皆様のご協力により貴重な体験が出来ればいいなあと思っております。

ボランティア 連絡協議会忘年会

令和5年連絡協議会忘年会を4年ぶりに開催する事ができました。

①会長挨拶 ②参加団体・個人ボランティア参加者が一言! ③ビンゴゲームと進み、お好きな景品を手にして大きな笑い声が響きました。お食事をしながらボランティア活動でご披露している芸を豊謡会、東洗会、手話ダンス「虹」、ベイスタイルフラ、個人ボランティアの花田勝さんによる南京玉すだれの披露、飛び入りのカラオケ等見せていただきました。最後には全員で「袖ヶ浦音頭II」を踊り袖ヶ浦市民を自覚しました。和やかなひとときを過ごし来年度も頑張ろうと英気を養う事が出来ました。



第15回袖ヶ浦市地域福祉フェスタ

12月10日(日)第15回地域福祉フェスタが平川公民館で開催されました。

市内の福祉団体や、社会福祉施設のPRブースコーナーや体験ブース、焼そば、フラダンス、わたあめ等、楽しいコーナーもありました。ボランティア連絡協議会からは、ベイスタイルフラの皆様が素晴らしいフラダンスを披露していただきました。

表彰の部では、袖ヶ浦市社会福祉協議会会長感謝状が袖ヶ浦市ボランティア連絡協議会と椎の木グループに贈呈されました。

当日は、632名の市民の皆様が来場され、福祉にふれる有意義な一日となりました。



編集後記

昨年は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症となり緩やかに地域の活性化と交流が進みました。そういう中ボランティア活動も、形を変えながら活発になってまいりました。V連だよりもこのように文面を飾ることができました。御協力ありがとうございました。

袖ヶ浦市ボランティア連絡協議会 加盟団体一覧

1 明るい社会づくりかずさ委員会袖ヶ浦	11 ボランティアグループ「つばさ」
2 袖ヶ浦高校ボランティア同好会	12 ベイスタイルフラ
3 豊謡会	13 手話ダンス「虹」
4 椎の木グループ	14 おもちゃ病院袖ヶ浦
5 絲友会	15 NPO法人袖ヶ浦げんきか〜い
6 NPO 法人袖ヶ浦ふれあい	16 日常生活支援そでふれ
7 さざなみ会	17 金田会
8 ハツ手G	18 長嶋忠雄(個人ボランティア)
9 手話サークル「めだかの会」	19 花田勝(個人ボランティア)
10 東洗会	